



2023年6月29日

各 位

上場会社名 中部電力株式会社
代表者 代表取締役社長 林 欣吾
(コード番号 9502)
問合せ先責任者
経営管理本部法務グループ長 伊藤 慎
(TEL 052-951-8211)

個人情報保護委員会からの指導および報告等の求めについて

中部電力パワーグリッド株式会社（以下、「中部電力パワーグリッド」）は、本日、個人情報保護委員会より託送業務システムおよび再エネ業務管理システムにおける非公開情報の漏えい事案について指導および報告等の求めを受けました。（2023年5月12日 本事案に関する電力・ガス取引監視等委員会および資源エネルギー庁への報告をお知らせ済）

託送業務システムに関する指導および報告等の求めの概要

- 1 託送業務システムの仕様の不備を是正して情報遮断措置を適切に施し、中部電力ミライズ株式会社（以下、「中部電力ミライズ」）の従業員が新電力と契約しているお客さまのデータを閲覧できないようにすること。
- 2 中部電力パワーグリッドから中部電力ミライズに出向した従業員が、在籍時に閲覧可能であった情報を出向後に閲覧できないよう措置を講ずること。
- 3 中部電力ミライズ従業員が中部電力パワーグリッド従業員の ID 及びパスワードを用いて託送業務システムにログインできないよう措置を講ずること。また、情報遮断措置に関する社内監査やアクセスログの定期的検証を行うこと。
- 4 電気事業法上の行為規制や個人情報保護に関する適切な教育を従業員に行い、個人データの漏えい防止に関する認識を従業員に醸成すること。
- 5 自社で策定した再発防止策を確実に実施すること。
- 6 今般の事案を踏まえ、個人情報の適正な取扱いについて、全社的に総点検を実施し、必要に応じて改善策を講ずること。
- 7 上記事項について講じた措置を令和5年9月29日までに報告すること。

再エネ業務管理システムに関する指導および報告等の求めの概要

- 1 適切なアクセス制御が実施できるよう、定期的に監査を行う等して、個人データの取扱状況を適切に把握すること。
- 2 上記事項について講じた措置を令和5年9月29日までに報告すること。

中部電力パワーグリッドは、指導および報告等の求めを重く受け止めるとともに本事案を深く反省し、中立性・信頼性確保のため全力で再発防止に努めてまいります。

以上